

2023年度第1回教育イノベーション大会運営委員会議事録

- I. 日時 令和5年7月28日(金) 17:00~19:00
場所 Zoom 会議室
- II. 出席者 向殿委員長、二瓶委員、井川委員、松山委員、望月委員、今泉委員、寺田委員、浜委員、阿部委員、菊池委員、原田委員、藤本委員、尾崎アドバイザー
事務局：井端事務局長、野本
- III. 検討事項
1. 令和5年度「私情協 教育イノベーション大会」の開催要項について
- (1) 開催日、開催趣旨について確認がされた。
- ・ 今年度は、9月5日、6日、7日にオンラインで開催することにした。
 - ・ テーマは、「AI時代の教育と人材育成を考える」とし、デジタル革命の真ただ中であって、持続可能な社会を創り出す担い手としての教育のあり方、個人の幸せと社会の豊かさを実現するための教育のあり方の観点から、大学としてどのように向き合うことが期待されるのか考察することにした。
- (2) 全体会について確認がされた。
- ・ 全体会は、講演形式で進め、①新たな教育振興基本計画のコンセプトと高等教育の政策、②「教育の未来」を築くイノベーションの学びとは、③数理・データサイエンス(DS)・AI教育の推進・普及と生成AIの取り扱い、④シンポジウム：大学教育への変革を迫る生成系AIの取り扱い、⑤新しい世界を知る機会に(メタバース)の構成案が提示され、内容が確認された。
 - ・ また、シンポジウムの進め方について、大学教育での変革、注意すべき点(批判的にとらえる訓練、リスク対応策)が確認された。
- (3) 分科会について確認がされた。
- ・ 分科会は、オンライン2会場で9の分科会を構成した。
 - ・ 各分科会は、A: 生成系AIに対する大学対応(研修等含む)の紹介、B: 企業における生成系AI活用の対応(社員教育含む)紹介、C: 生成系AI授業活用事例の紹介、D: 働き方改革、業務支援DX、E: 学修者本位の教育、学びの質向上を目指すDXの試み、F: デジタル教材の著作権対応とChatGPTの対応、G: 学びの質向上を目指すICT活用の取組み、H: 文系学生向けデータサイエンス・AI授業のワークショップ、I: メタバースによる大学授業活用事例の紹介の構成・概要が確認された。
 - ・ 委員からは、分科会Aの進め方、分科会Hの進め方、分科会Fの時間配分などの確認があった。
- (4) 役割分担について確認した。
- ・ 当日の司会及びジャーナル原稿作成を委員で分担することを確認した。
2. 教育イノベーション大会3日目発表について
- ・ 申込41件について、概要を確認して項目分けを行い、発表者を確定した。
 - ・ 9時スタートの2会場で実施することにし、同じ項目で固める方向で発表順を決めることにした。
 - ・ 三日間とも昼の時間には、大学・企業連携の勝代事例紹介をビデオで送信する予定にしている。
- V. 今後のスケジュール
- 講師の調整をした上で開催要項を大学に発送するしている。
また、教育イノベーション大会は、9月5日、6日、7日に私学会館からZoomオンラインで開催する予定にしている。